日本学生支援機構奨学金(第一種·第二種奨学金)申請書

- ◎本紙を記入する際、事前に「貸与奨学金案内(大学等)」および「スカラネット入力下書き用紙」の内容をよく確認し、用語、内容を理解した上で記入してください。 ◎給付奨学金と貸与奨学金を併せて申込みを希望する場合は、「給付奨学金案内」掲載ページ「給付奨学金(貸与同時申込み)用 スカラネット下書き用紙】」を利用 してください
- 1. 申請にはこの申請書のほか、次の書類が必要になります。
 - ① 確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書(本学ホームページ掲載)
 - ② 1年生のうち第一種奨学金(併用貸与を希望する場合も含む)を申し込む場合は、厳封された調査書(卒業の記載があること。開封済みは無効)
 - ③ 外国籍の者のみ、在留カードまたは特別永住者カード
- 2. この申請書や必要書類が不備なく大学に提出された後、ID・パスワードを配布します。この ID・パスワードを使用し、各自がインターネットで正式に申し込む必要がありま す。(「スカラネット入力」と言います。)この手続を怠ると、選考から除外されます。この申請書に記入した内容も入力する必要がありますので、記入後、必ずコピーをし た上で提出してください。「スカラネット入力」をした情報がそのまま返還誓約書に印字されます。特に住所、カナ氏名、生年月日の誤入力に注意してください。詳しい入 カ要領は、ID・パスワードとともにお渡しします。スカラネット入力後、1週間以内にマイナンバー提出書を専用封筒に入れて簡易書留で送付してください。
- 3. 選考結果は、7月上旬に Oh-o!Meiji において発表する予定です。 推薦者になった場合は、採用が決定後、「奨学生証」「返還誓約書」を受け取り、「返還誓約書」などの必要書類を指定日までに提出してください。

-	キにんしょ	AR.
1	些約1	1 33

L	誓約欄			
	奨学金案内 ASSIST 掲載の個人情報利用目的を確認・同意の上、日本学生支援機構奨学金に申し込みます。日本学生支持 および「個人信用情報の取扱いに関する同意条項」を確認、承認した上で、「確認書」 および必要証明書類を提出します。 下により 日本学生支援機構へ大学が指定した期限までに正式な申し込み手続きを行います。奨学生として採用されたときは、定められ	記の申請書記載事項について正し	く記入し、定められた書類	を提出後、インターネット
	申請日: 年 月 日 学部	^{ふりがな} 学科 氏名:		
L		74 24 .		
2	申請者情報 学生 携帯電 番号 話番号		学 年	年
} [スカラネット入力情報 ※以下、「貸与奨学金案内(大学等)」を愛、「スカラネット入力下書き用紙」を②と略し、主な。 ① - 誓約情報 □日本国籍 □日本国籍以外(次のいずれかの在留資格に □家族滞在(愛 P.8 に記載の要	□永住者の配偶者等)P.8~9 (入P.3 思あり)
		?.10、11(学力·家計基 通学形態	準) P.31(申込	情報) ②P.3
	(a). 第一種奨学金または第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ (1) 第一種奨学金のみ希望 (2) 第一種奨学金を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望 (3) 第二種奨学金のみ希望 (b). 併用貸与を希望する人のみ (4) (※原則として選択しないこと) 第一種奨学金および第二種奨学金との併用貸与を希望 (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金のみ希望 (6) 併用貸与不採用および第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望 (7) 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望 (c). 現在奨学金の貸与を受けている人のみ(予約採用者含む) (8) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、第一種奨学金への変更を希望 (9) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望 (10) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望	自宅)(11) (13) (14)を 入してください。 (予い場合は、仮の番号 てください)。この申記 に同様に、上記仮番 はチェックをつけてくか 主民税が非課税 世帯	約生で奨学生番号として 824-04-請書提出後に行う号を入力してくださ
	(11) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望(13) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望。併用貸与不可の合、第二種奨学金への変更を希望(14) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望。併用貸与不可の合、第一種奨学金への変更を希望	事務使用欄 []3.5以上 □8	3.5 未満

⑦-保証制度、⑧-返還誓約書情報					愛 P.2	2~27	. P.63∼6	55 ② F	9~11
保証制度の選択	重奨学金の	返還方法(は所得連動方式	を希望する場合	ì、第一種奨学名	会は機関す	呆証しか選却	尺できません	10
※人的保証選択者のみ記入					および原則				
		保証人 情報	氏名		年齢(65歳以	上不可) 歳	続柄		承諾 済み
人的保証の場合は、連帯保証人・保証人を必ず記入してください	ハ。 保証	人の記	入漏れが例	年散見され	ますのでご	注意く	<u>ださい。</u>		
9 - あなたの家族情報 		_					P.13~1		
主 と し て 家 計 を 支 え て い る 人 生計維持者①	その他に家計を支えている人(無職、専業主婦(夫)含む) 生計維持者②								
続柄: □父 □母 氏名:			□父 □母 □その他()	名:				
以下の事項で該当する場合はチェックをつけてください。 (1). 生計維持者①は 2022 年 1 月 2 日以降に転職した 転職した場合でも、減収していない場合はチェック不要です (2). 生計維持者①は 2023 年 1 月 1 日の時点で生活保護を受けていた (3). 生計維持者①は 2023 年 1 月 1 日の時点で日本国内に住んでいなか	以下の事項で該当する場合は図をつけてください。 (1). 生計維持者②は 2022 年 1 月 2 日以降に転職した 転職した場合でも、減収していない場合はチェック不要です (2). 生計維持者②は 2023 年 1 月 1 日の時点で生活保護を受けていた (3). 生計維持者②は 2023 年 1 月 1 日の時点で日本国内に住んでいなかった						つた		
あなたの生計維持者が扶養している親族の数(あなたを含む)									
2022年12月31日時点で、あなたの生計維持者が扶養している親族(あなたを含む)の人数		2023 年 12 月 31 日時点で、あなたの生計維持者が扶養している親族(あなたを含む)の人数							
SAMULA (STATELLE ST. STATELLE		V . Ø 4960	X (0)/8/22E	107 077					人
⑩-家庭事情情報						Œ.	⋑P.11~1	L4 ②P.	13
奨学金を申請するに至った家庭事情や、理由を具体的に記入し	てください	۱ (150	文字以上は	は記入してく	ださい)。		<i></i>		
			 	-			 		
									50
			 	+		 	 -		
									10
			 	 		 			
			ļ	ļ	<u> </u>	ļ			15
			 	+	+	+	 -		
									20
									以 上